

# オーバルネクストETF情報

2012年10月9日号



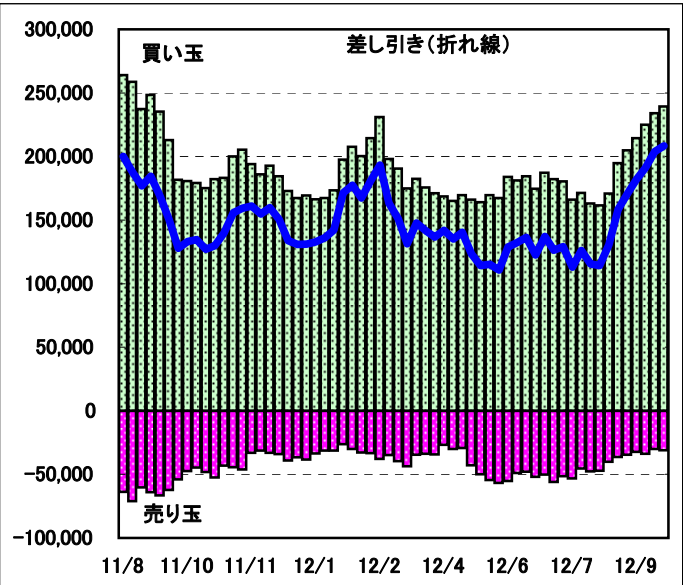
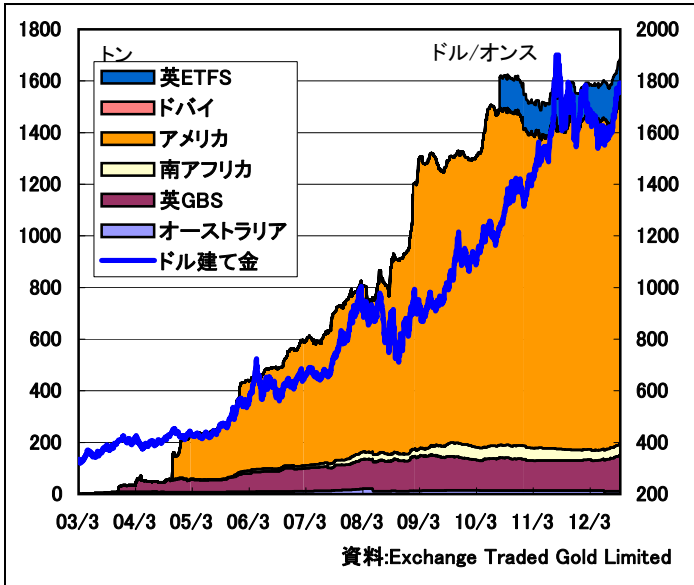
**TEL 03(5641)5777**

(株) オーバルネクスト  
〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 7-2

弊社ホームページで本レポートを無料公開中  
<http://www.ovalnext.co.jp/>

 Oval Next Corp.

ETF残高は増加、先物買いは拡大



■金は米失業率改善も長期投資目的の資金が流入

米商品先物取引委員会(CFTC)の建玉明細報告によると、10月2日時点のニューヨーク金の大口投機家の買い越しは20万8,326枚となり、前週の20万3,896枚から拡大し、2011年8月2日以来の高水準となった。今回は新規買いが5,440枚、新規売りが1,010枚入り、買い越しを4,430枚拡大した。米国の量的緩和第3弾(QE3)決定や追加緩和の見方などを背景に買い意欲が強い。一方、8日のニューヨークの金ETF(上場投信)の現物保有高は9月28日比19.74トン増の1340.52トンとなった。米国の失業率が改善したが、投資資金の流入が続き、過去最高を更新した。

ドル建て現物相場は2011年9月5日、史上最高値1920.25ドルを付けた。米国の追加金融緩和に対する期待感などが支援要因になった。その後は欧州の債務問題などを背景としたリスク回避の動きを受けて調整局面を迎え、年末にかけて、7月6日以来の安値1522.90ドルを付けた。年明けは欧州に対する懸念が一服したことや、米FOMC声明で、超低金利政策の長期化見通しが示されると、1800ドル付近まで上昇した。ただ2月末には量的緩和第3弾(QE3)に対する期待感が後退したことをきっかけに急落した。5月に入ると、ギリシャの組閣失敗などで先行き懸念が強まって急落し、2011年12月29日以来の安値1527.15ドルを付けた。その後は欧米の追加措置に対する期待感などをを受けて反発し、米国の量的緩和第3弾(QE3)が決定されると、2月29日以来の高値1786.95ドルを付けた。

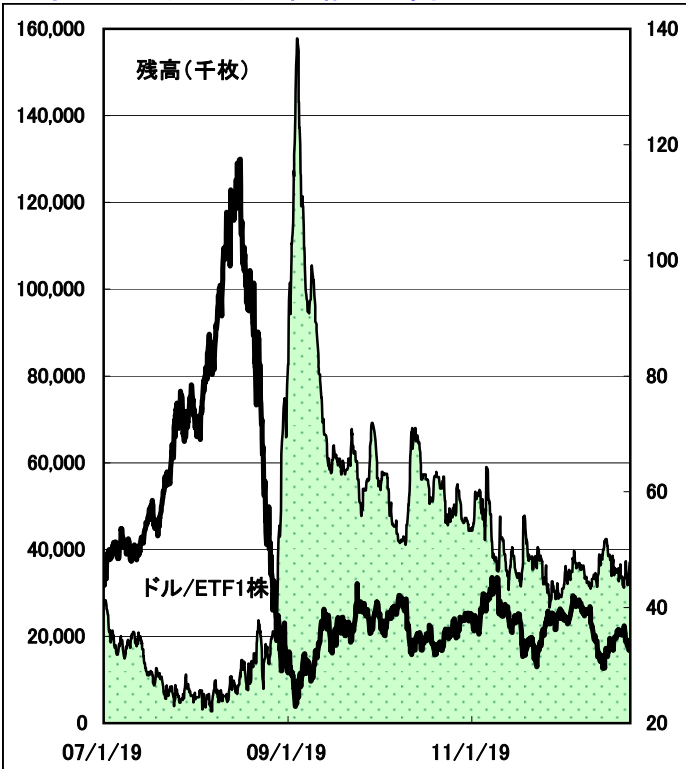
前週は、リスク選好の動きを受けて2011年11月9日以来の高値1795.65ドルを付けが、米国の失業率改善をきっかけに上げ一服となった。金ETFの現物保有高が増加しており、投資資金の流入がどこまで続くかが焦点である。一方、欧州ではスペインの支援要請の行方が引き続き注目される。

<免責事項>

オーバーネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

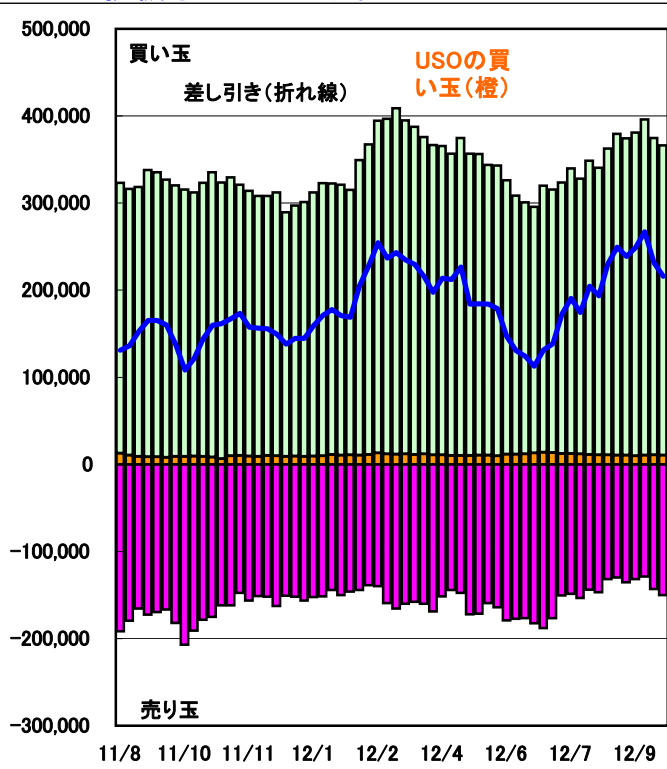
## ETF残高増加、NY先物買いは縮小

### ●原油ETF(USO)の価格と残高



### ●大口投機家とUSOの取組

単位:枚



### ■最近の動向と材料

ニューヨーク証券取引所(NYSE)で取引されている原油ETF(コード:USO)の残高は10月8日時点で3,700万株となり、9月28日比520万株増加した。ニューヨーク原油は、シリアとトルコの緊張の高まりを受けて急反発する場面も見られたが、景気減速懸念が圧迫要因になった。8月3日以来の安値87.70ドルを付けた。USOが先物市場につないでいる原油の買い玉は8日時点でニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で1万1,716枚(同1,926枚増)、インターコンチネンタル取引所(ICE)で2,000枚(同変わらず)となった。

米商品先物取引委員会(CFTC)建玉明細報告によると、10月2日時点のニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)の原油の大口投機家の買い玉は36万6,395枚(前週37万4,662枚)、売り玉は15万0,515枚(同14万3,365枚)で21万5,880枚買い越しとなり、前週の23万1,297枚買い越しから1万5,417枚買い越し幅を縮小した。USOの買い玉は大口投機家の2.9%(同2.9%)を占めている。インターコンチネンタル取引所(ICE)のWTI原油の大口投機家の取組は、買い玉が5万8,845枚(同6万1,831枚)、売り玉は6万1,001枚(同6万5,983枚)で2,156枚売り越し(同4,152枚売り越し)に縮小した。USOの買い玉は大口投機家の3.4%(同3.2%)を占めている。

### 【原油ETF残高と先物ポジション】

	United States Oil Fund, LP			先物ポジション			
	終値	出来高	残高	NYMEX	Financial Future	ICE	限月
12/10/1	34.25	5,549,198	33,100	10,272		2,000	12/11
12/10/2	34.02	4,715,770	33,800	10,531		2,000	12/11
12/10/3	32.61	15,327,521	33,800	10,531		2,000	12/11
12/10/4	33.94	12,085,501	36,000	11,346		2,000	12/11
12/10/5	33.35	6,868,665	37,000	11,716		2,000	12/11
12/10/8	33.22	3,546,487	37,000	11,716		2,000	12/11

単位:残高は千株

資料:NYSE、USO

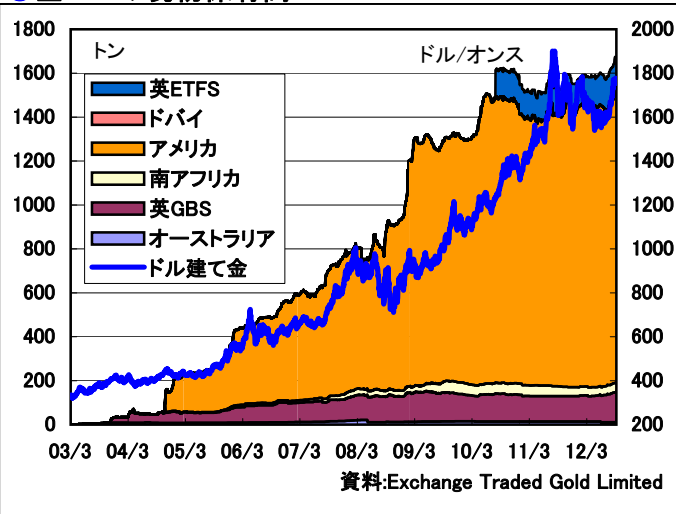
(オーバルネクスト 東海林勇行/10月9日記)

### <免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

金ETFの現物保有高は増加

●金ETFの現物保有高



●銀ETF(SLV)の現物保有量



■最近の動向と材料

世界12カ国に上場している金ETF(上場投資信託)の現物保有高は、10月3日時点で1671.77トンとなり、前週末比6.82トン増加した。英ETFSで0.30トン減少したが、米国で3.62トン、英GBSで3.50トン増加した。米国では第4四半期入りで買われたことに加え、インフレ・ヘッジの買いも指摘された。

ニューヨーク証券取引所(NYSE)の銀ETF(コード:SLV)の現物保有量は前週末比125.94トン減の9920.18トンとなった。ETFセキュリティーズの銀ETFの現物保有量はロンドン(コード:PHAG)は同8.88トン増の896.45トン、ニューヨーク(コード:SIVR)は同6.17トン増の576.22トンとなった。

【金ETF現物保有量詳細】

	豪州	英GBS	英ETFS	南ア	米国	ドバイ	合計	金現物相場
12/09/27	11.16	135.61	154.90	42.45	1320.78	0.00	1664.90	1,776.90
12/09/28	11.16	135.60	154.96	42.45	1320.78	0.00	1664.95	1,772.00
12/10/01	11.16	138.84	155.18	42.45	1322.59	0.00	1670.22	1,776.60
12/10/02	11.16	138.83	155.00	42.45	1322.59	0.00	1670.03	1,774.36
12/10/03	11.16	139.10	154.66	42.45	1324.40	0.00	1671.77	1,779.94

単位:トン、現物相場はドル/オンス

注:他の金ETFはIshare TRUST GOLD(3日現物保有は201.03トン)、米ETFセキュリティーズ(3日35.04トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(1日228.36トン)など。

資料: Exchange Traded Gold Limited

【銀ETF(NYSE:コードSLV)】

	銀ETF価格	出来高	現物保有量
12/09/27	33.58	13,369,320	10,046.1
12/09/28	33.48	10,923,960	10,046.1
12/10/01	33.65	17,883,125	9,925.6
12/10/02	33.50	11,638,113	9,939.2
12/10/03	33.51	6,817,974	9,920.2

単位: 価格はドル/ETF、現物保有量はトン

資料: NYSE, iShares

注:他の銀ETFはETFセキュリティーズ(ロンドン 3日896.45トン、NY 3日576.22トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(1日2,733.90トン)。

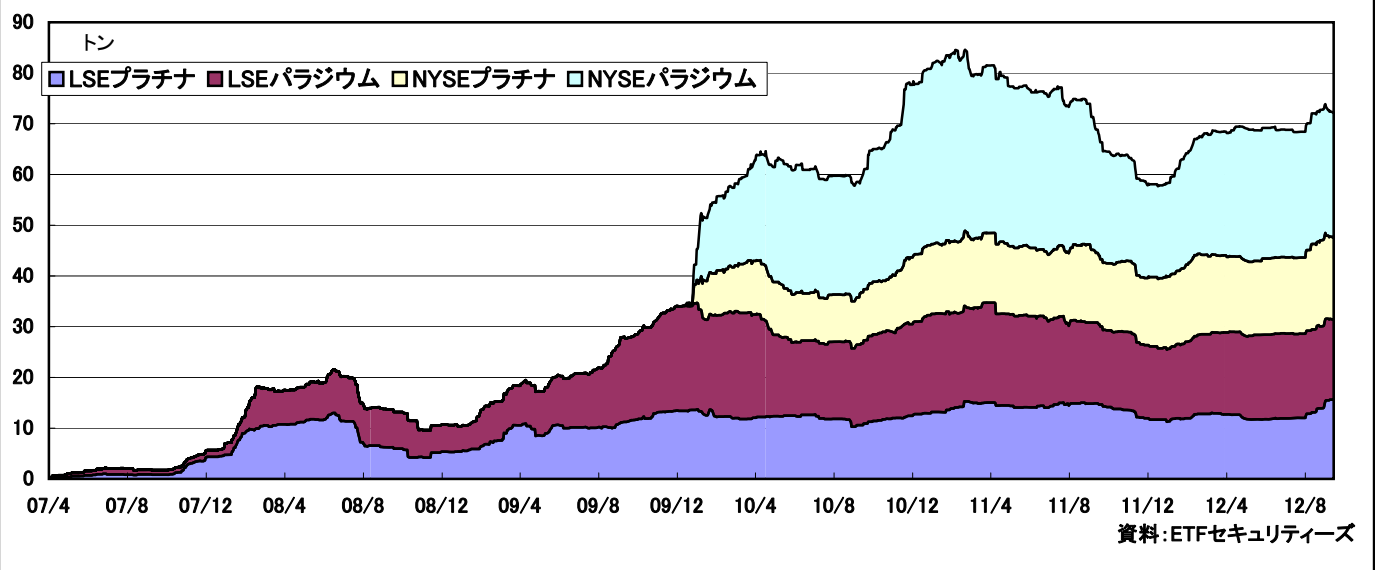
(オーバルネクスト 東海林勇行/10月4日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

## ロンドンのプラチナETFに小口の買い

### ●PGMのETF現物保有高



### ■最近の動向と材料

ロンドン証券取引所(LSE)に上場しているプラチナ・パラジウムのETFの現物保有量(メタルセキュリティーズ分)は3日時点でプラチナが15.65トン、パラジウムが15.81トンとなり、前週末比でプラチナが0.03トン増加、パラジウムは0.12トン減少した。一方、ニューヨーク証券取引所(NYSE)のプラチナ・パラジウムETFの現物保有高は3日時点でそれぞれ16.22トン、24.64トンとなり、前週末比でプラチナ・パラジウムともに横ばいとなった。

プラチナは、南アの違法ストが石炭や金鉱山にも拡大したことなどが支援要因となって買われた。一方、パラジウムは中国や欧州の景気の先行き懸念が残るなか、投資資金が流出した。

### 【ETFセキュリティーズ】

	ロンドン証券取引所(LSE)				NY証券取引所(NYSE)	
	プラチナ	パラジウム	銀	金	プラチナ	パラジウム
12/09/27	15.62	15.93	896.27	165.17	16.22	24.79
12/09/28	15.62	15.93	887.56	165.24	16.22	24.64
12/10/01	15.62	15.81	885.25	165.46	16.22	24.64
12/10/02	15.62	15.81	896.45	165.28	16.22	24.64
12/10/03	15.65	15.81	896.45	164.95	16.22	24.64

単位:トン

注:プラチナ・パラジウムETFは他にスイスのチューリッヒ・カントナル・バンクが販売。1日はそれぞれ11.10トン、11.11トン。

資料:ETFセキュリティーズ

(オーバルネクスト 東海林勇行/10月4日記)

### <免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。